

自治体出資による新電力会社の設立について

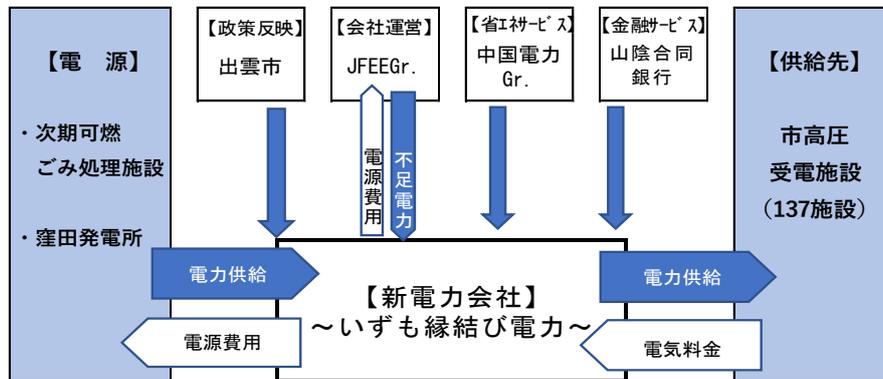
1 事業概要について

次期可燃ごみ処理施設での発電を主要電源とした官民共同出資による地域新電力会社を設立し、市内公共施設（高压受電施設：137 施設※）に電力を供給する。

これにより、①温室効果ガスの削減、②エネルギーの地産地消、③次期可燃ごみ処理施設の安定運営、④公共施設の電気料金の削減、について同時達成を目指す。

※137 施設のうち、総合医療センター、出雲ゆうプラザについては、本年度既に入札による電力契約をしていることから、令和4年4月から参加予定。

【事業スキーム図】



【事業効果】

温室効果ガスの削減 約 13,000 t-CO₂ (R元年度比▲58%)
 地産地消率 約 60 %
 電気料金の削減 約 6,400 万円 (R元年度比▲10%)

2 会社概要

項目	説明
会社名	いずも縁結び電力 株式会社
資本金	5,000万円
出資比率	出雲市 (出資比率: 10% 出資金額: 500万円) JFEエンジニアリングGr. (出資比率: 80% 出資金額: 4,000万円) 中国電力(株)Gr. (出資比率: 5% 出資金額: 250万円) (株)山陰合同銀行 (出資比率: 5% 出資金額: 250万円)
役員構成	代表取締役: JFEエンジニアリングから選出 取締役: 出雲市(1名)、JFEエンジニアリング(3名) 監査役: (株)山陰合同銀行(1名)、JFEエンジニアリング(1名)
配当	剰余金の配当はなし

3 事業化までのスケジュール（予定）

- 7月：会社設立
- 9月：各施設と電力切替契約
- 11月：新会社での事業開始（施設への電力供給開始）